



知事のふれあい訪問

大野知事が北本にやって来た！

行政経営課企画調整担当 (☎ 511-7701)

11月29日に大野元裕^{もとひろ}埼玉県知事が「ふれあい訪問」で北本市を訪問し、三宮市長とともに市内事業者を視察しました。

「ふれあい訪問」とは、地域の実情を把握して埼玉県政に的確に反映するため、知事自身が県内各地の様々な現場を訪問するものです。今回は、「株式会社興電舎^{こうでんしゃ}」と「合同会社暮らしの編集室^{くわごうがいしや}」、「株式会社ノヴァ」の3か所を訪問し、各事業者の取り組みや想いを聞きました。

株式会社興電舎^{こうでんしゃ}

創業104年を迎える興電舎は、煩雑な手作業を画像処理技術などを使って自動化する設備、FA（ファクトリーオートメーション）設備の製造を行っています。

設計・組立の他、板金加工・塗装までを社内で一貫生産できるため、顧客ニーズへのきめ細かい対応が可能です。また、大学とAIロボットの共同研究を実施し、新たな自動化分野にも挑戦しています。

知事はFA設備の製造過程を視察し、代表や社員の皆さんと意見交換を行いました。



合同会社暮らしの編集室

合同会社暮らしの編集室は、地元出身の若者を中心に結成された会社です。

まちづくりワークショップ「きたもと未来会議」や「&green market」を開催するなど、北本暮らしの魅力的なモノ・コト・ヒトを「みつけ・ささえ・つたえ」新しい場や関係性を築く様々な活動を展開しています。

知事は北本団地商店街にオープンしたシェアカフェ「中庭」を視察し、代表や団地活性化プロジェクトに関わる皆さんと意見交換を行いました。



株式会社ノヴァ

株式会社ノヴァは「地球と子どもたちの未来のために」を行動指針として、世界各地のオーガニック（有機）生産者からドライフルーツやナッツを輸入し、販売しています。仕事と家庭を両立できる勤務体系が整備されており、熟練スタッフが長く活躍できる環境です。

酒類製造免許を取得し、現在はトマトリキュールの製造にも挑戦しています。

知事は、工場での作業工程を視察し、代表や社員の皆さんと意見交換を行いました。



新年のご挨拶

次世代へ繋げるまちづくりに向けて

北本市長 三宮 幸雄

市民の皆様におかれましては、よき新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から市政運営に對しまして格別なる御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

北本市は、昨年11月3日をもちまして市制施行50周年を迎えました。大きな節目を迎えることができましたのも、これまで本市の発展に御尽力いただいた先人の方々の御功績の賜物と心より感謝申し上げます。

一昨年から始まった新型コロナウイルス感染症は未だ収束に至らず、現在も私たちの生活様式に大きな影響を及ぼしています。

本市は、市民の皆様の御協力により、感染者数が落ち着いている状況にありますが、感染拡大時に備え、ワクチン接種や支援体制の一層の充実を図っております。

このコロナ禍において、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。このような中、昨年は地域循環共生圏や、地域共生社会のシンポジウムの開催など、私たちの暮らしに直結する取組や、創業支援セミナーの実施、シェアサイクルの開始など、地域の活性化に向けた取組に着手した一年でありました。今後も、こうした変化に対応するため、自治体には一過性の取組ではなく、地域の資源を最大限に活用した、次世代へと続く政策が強く求められています。

本市が「緑に囲まれた健康な文化都市」として成長し続けるまちとなりますよう、皆様の御理解と御協力のもと、将来を見据えた持続可能なまちづくりをめざし、全力で市政運営に取り組んでまいります。

本年が皆様にとって幸多き年となりますよう、心よりお祈り申し上げまして、新年の御挨拶といたします。



安心して暮らせる共生のまちづくりを目指して

北本市議会議員 工藤 日出夫

市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より市議会に對しまして御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和2年以降、私たちの生活に深刻な影響を及ぼしている新型コロナウイルスは、いくつもの変異株が発生し、現在も世界中で感染拡大が続いています。こうした中、市議会といたしましては、市民の皆様の声を市政に反映させるため、過去に例のない状況下においても感染対策を講じながら議会運営を行っています。新たな日常において皆様が安全・安心に暮らすことができるよう、議事機関としての役割をしっかりと果たしてまいります。

市議会におきましては、4月から議会モニター制度の運用を開始し、市議会の円滑かつ民主的な運営の推進に取り組んでおります。また、6月に子どもの権利に関する特別委員会を設置し、市民の皆様をはじめ関係団体等に意見をお聴きしながら、子どもの権利条例の制定に向け、鋭意取り組んでいるところです。

本市は、令和3年11月に、市制施行から50年の大きな節目を迎えました。身近で開かれた議会の実現に向け決意を新たにするとともに、皆様が安心して暮らせる共生のまちの実現に向け、議員一同、全力で取り組んでまいります。

本年も一層の御支援、御協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして希望に満ちた実り多い一年となりますよう祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

